

# 築地からスマイルを

## 被災地の経済的復興支援のため築地別院で応援イベント

「元気を出そう！築地から」

東京都中央区・築地別院の境内で6月25日、原発事故の風評被害を受けている福島県相馬市の水産業者やそば職人らを招き、「築地スマイル広場」が開かれた。東北の民謡コンサートの中、同県産の海産物や手打ちそばなどを販売。ボランティアで駆けつけた元女子プロレスラーの神取忍さんや市場店員が、威勢のいい掛け声で呼び込み、観光客をはじめ参拝者や市場関係者など1000人が詰めかけ、境内に笑顔があふれた(写真)。

「築地スマイル広場」は、被災地の経済的な復興を食の町・築地から支援しようと東京教区現地緊急災害対策本部(本部長＝山本政秀教務所長)が、築地場外市場組合などで作る「NPO食のまちづくり協議会」と実行委員会を立ち上げて始めた復興支援チャリティーイベント。

今後は、同別院で毎月開く<sup>あんのん</sup>安穏朝市や築地盆踊り大会(8月3日～6日)などでチャリティーブースを設けるほか、8月20日には神取さんらによる女子プロレスイベントとフリーマーケット、10月9日には被災地の子どもを招いて元プロ野球選手の古田敦也さんらによる野球教室など、来年3月までさまざまなイベントを行っていく。



チャリティーイベントの出店者も募集している。

場外市場で鶏肉店を営む鈴木章夫実行委員長は「被災地の経済がどんどん動くように市場のみんなにも気合いを入れていきます。本願寺と連携して支援活動を続けていきたい」。山本本部長は「市場関係者やNPO団体などのつながりを大切にして、多くの笑顔のために組織的な活動を展開したい」と話していた。

問い合わせは同別院☎03(3541)1131。または同別院ホームページ。